

2023 山階鳥研見にレクチャー

11月5日（日） 時間割

9:30 ~	① 標識センター 足環解読捜査班の事件ファイル	千田万里子
10:00 ~	② 実は2種いたアホウドリ、名前はどなる？	山崎剛史
10:30 ~	③ 眠れる書庫の鳥学資料…これってなに？	鶴見みや古
11:00 ~	④ 鳥に足環をつけてわかること	水田拓
11:30 ~	⑤ 小笠原諸島を再びアホウドリの島に！	油田照秋
12:00 ~	① 標識センター 足環解読捜査班の事件ファイル	千田万里子
12:30 ~	(昼休み)	
13:00 ~	② 実は2種いたアホウドリ、名前はどなる？	山崎剛史
13:30 ~	③ 眠れる書庫の鳥学資料…これってなに？	鶴見みや古
14:00 ~	④ 鳥に足環をつけてわかること	水田拓
14:30 ~	⑤ 小笠原諸島を再びアホウドリの島に！	油田照秋

講演内容

① 標識センター 足環解読捜査班の事件ファイル	皆さんから寄せられる足環の情報は、すぐには鳥の素性がわからないことも多く、標識センターのスタッフが日々身元捜しに奮闘しています。地道な捜査で培われたノウハウから、調べて分かった驚きの顛末まで、標識センターの裏側をちょっと覗いてみませんか。	一般向け
② 実は2種いたアホウドリ、 名前はどなる？	最近の調査により、鳥島で主に繁殖するアホウドリと、尖閣諸島で主に繁殖するアホウドリは、じつは別種であることがわかりました。かつての名前 <i>Phoebastria albatrus</i> を引き継ぐのはどちらの種で、もう一方は何と呼べばよいのでしょうか？学名にまつわる最新の研究成果をお伝えします。	やや専門的
③ 眠れる書庫の鳥学資料… これってなに？	山階鳥研の資料っていえば鳥の標本でしょう。いえいえ、そればかりでもないんです。江戸時代に作られた絵巻物、図鑑のために描かれた画や版画、記録写真、研究ノート、原稿、書簡など研究者が遺したさまざまな資料があるのです。只今鋭意整理中。その一部をスライドでご紹介します。	一般向け
④ 鳥に足環をつけてわかること	鳥に足環をつける調査のことを「鳥類標識調査」といいます。この調査がいつ始まり、これまで何羽くらいの鳥に足環をつけたか想像できるでしょうか。そもそも、鳥に足環をつけてなにがわかるのでしょうか。知られざる「鳥類標識調査」についてお話しします。<お子様にもお勧め・クイズあり>	一般向け
⑤ 小笠原諸島を 再びアホウドリの島に！	小笠原諸島では、2008年にアホウドリのヒナを既存の繁殖地（伊豆諸島鳥島）から移送、飼育し、巣立たせることによりかつての繁殖地を再生させる世界初のプロジェクトが始まりました。あれから15年、本講演では、これまでの経緯とモニタリングから明らかになった小笠原の繁殖地の状況に加え、現在の鳥島の繁殖地の様子もお話しします。	やや専門的